

# Test PDF

mico

2025 年 2 月 9 日

## 1 定義環境

### 定義 1: 定義タイトル

$\{e_1, \dots, e_m\}$  を  $T_p M$  の正規直交基底とする. このとき, この基底に関する  $T_p^* M$  の双対基底  $\{\theta^1, \dots, \theta^m\}$  が定まる. が正規直交基底となるように定める.

定義 1

## 2 命題環境

### 命題 1: 命題タイトル

Hodge \* 作用素は  $\wedge^k T_p^* M$  から  $\wedge^{m-k} T_p^* M$  への線型同型を与える.

命題 1

## 3 補題環境

### 補題 1: 補題タイトル

Hodge \* 作用素は  $\wedge^k T_p^* M$  から  $\wedge^{m-k} T_p^* M$  への線型同型を与える.

補題 1

## 4 定理環境

### 定理 1: 定理タイトル

向きづけられたコンパクト Riemann 多様体上において, 直交直和分解

$$A^k(M) = \mathbb{H}^k(M) \oplus dA^{k-1}(M) \oplus \delta A^{k+1}(M)$$

が成立している.

定理 1

## 5 証明環境

*Proof.*  $A$  を計算すると,

$$\begin{aligned} A &= B - C \\ &= D + E. \end{aligned}$$

□

## 参考文献

[1] 著者, タイトル, 出版社, 出版年.